

筑後川流域景観テーマ協定

平成21年5月

筑後田園都市推進評議会
筑後川流域景観協議会・準備会

目 次

序 目的と役割 -----	2	4 実現に向けた取り組み -----	18
0.1 目的		4.1 ルールづくり	
0.2 役割		4.2 活動の推進	
0.3 対象区域		4.3 個性的な地区の景観まちづくり	
4.4 仕組みづくり			
1 テーマ -----	4	資料編 -----	21
美しい大河に抱かれた実りと彩りをつなぐ景観まちづくり		資料1 協働して守り育てる景観	
2 目標像 -----	5	資料2 テーマ協定検討のプロセス	
2.1 潤いと安らぎを与える「河川景観」			
2.2 雄大さを感じさせる「山並み景観」			
2.3 四季の彩りと人々の営みが醸し出す「田園景観」			
2.4 歴史と文化が織り成す「歴史街道景観」			
3 基本方針 -----	8		
3.1 絵になる景観を守り育てる			
3.2 潤いのある景観を守り育てる			
3.3 歴史を物語る景観を守り育てる			
3.4 四季や時間の移ろいによる景観を守り育てる			
3.5 緑の道でつながる景観を守り育てる			

序 目的と役割



0.1 目的

福岡県と筑後地域の16市町村で構成する筑後田園都市推進評議会は、平成15年に『筑後ネットワーク田園都市圏構想』を策定し、筑後地域の景観の保全・形成に取り組んでいます。

筑後地域の中でも、特に、雄大な自然が残る筑後川流域には、筑後川をはじめ、耳納連山、水郷田園、歴史街道など多様な景観を望むことができます。こうした景観は、人々の営み、治水・利水、生態系、歴史、文化、伝統産業など様々な点でつながりを持っています。自然や流域の人々と共に育まれてきた共有財産ともいえる景観を保全・形成するため、地域団体・NPO、市町、県、国の関係機関等が協働して取り組む指針として締結するのが、この『筑後川流域景観テーマ協定』です。

この「協定」は、「筑後景観憲章」を踏まえた筑後川流域の景観まちづくりを推進する方策を定め、個性豊かで美しい景観を誇りを持って次の世代に継承することを目指すものです。

0.2 役割

この協定は、景観まちづくり*のテーマ、目標、基本方針を定め、筑後川流域の景観まちづくりを総合的に進めるためのマスタープランとしての役割を担います。また、市町が推進する独自の取り組みを後押しするものでもあります。

今後、筑後川流域景観を広域的に保全・形成するため、この協定を基に、景観法を活用した「筑後川流域景観計画」の策定に着手します。

(久留米市においては、既に景観行政団体として景観計画の策定に着手しています。)

*「景観まちづくり」とは、自分たちの地域の景観の魅力を楽しみ、貴重な資産として次世代に残せるように、わがまちの景観を維持・継承・改善するための様々な取り組みです。

0.3 対象区域

『筑後川流域景観テーマ協定』の対象区域は、筑後川流域の久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町、広川町の7市町です。

これらの区域は、河川、道路、山並み、田園等の広域にわたる景観要素を共有すると同時に、歴史的、文化的な観点からも相互に関係を持つ区域です。

筑後川流域景観テーマ協定の対象区域



【筑後川流域の概要】

●大河が創り出した地形と人々の暮らし

筑後川は、熊本県の瀬の本高原を源に、大分県の山間盆地を流下し、大分県と福岡県の県境にある夜明峡谷を抜け、巨瀬川、宝満川等多くの支川と合流しながら、肥沃な筑後平野を貫流して有明海に注ぐ、全長約140kmにおよぶ九州最大の一級河川です。悠然と流れる筑後川や宝満川と、「屏風山」と呼ばれる耳納連山など周囲の山並みにより、雄大な景観が作りだされ、河口付近では干満差の大きい有明海の潮汐作用による遠浅の干潟など独特の地形が創り出した景観を望むことができます。

また筑後川は、古くから洪水と干ばつを繰り返した歴史がある一方、田畑を潤す貴重な水源であり、人や物資の交通手段として水運が発達するなど、人々の暮らしと密接に関わってきました。

●豊かな自然と多様な生態系

筑後川の中流域では、瀬や淵、河原等に多様な動植物が生息するなど、豊かな自然景観を望むことができます。下流域では、有明海の潮汐の影響を受け約23kmに渡り淡水と海水がまじりあう汽水域が広がり、筑後川固有の魚類やヨシ群落等の生息地として独特な環境を育んでいます。また、内陸に張り巡らされた掘割（クリーク）では、数多くの貴重な植物や魚類、鳥類などが生息し、多様な環境を育んでいます。

耳納連山北麓や隈上川上流の山中では、ヤマザクラや榎の木などの落葉樹が自生し、春や秋には彩り鮮やかな景観を見ることができます。

1 テーマ



美しい大河に抱かれた実りと彩りをつなぐ景観まちづくり

「美しい大河」である筑後川は、筑後平野を流れ大地を形づくり、人々に様々な恵みを与えてきました。また宝満川をはじめ巨瀬川、小塩川、陣屋川、広川など、数多くの美しい支流がその大河に注ぎ合流しています。

「実り」の景観は、筑後川流域に広がる山林や里山、田園で、自然と人々の営みによって練り広げられてきました。その恩恵は、集落やまちにもたらされ新たな産業を興し、様々な地域の個性的な文化を育みました。それらは各地の神社仏閣や酒蔵など歴史的な建造物や伝統工芸などに見ることができます。

「彩り」の景観は、季節の移り変わりと共に筑後川流域の各地で見ることができます。桜並木、麦秋、榎並木、樹氷など自然の営みが創り出す景観。各地域それぞれの五穀豊穡、無病息災を祈る祭りや行事など人々の営みと文化が創り出す景観。それらが流域に多彩な彩りをもたらしています。

また川面や湖面の煌く夕暮れの光景や山々を覆う白い雲など、時の移ろいや気象の変化によって、筑後川流域の景観は様々な様相を見せてくれます。

時代の流れとともに、私たちは便利さを追求し、工業化、都市化を進めてきました。と同時にかけがえのない筑後の美しい景観を危うくしています。

私たちは、そうした「美しい大河」によって抱かれてきた「実り」と「彩り」の景観をかけがえのないものとして将来へとつなぎ、後世へと継承していきます。そのために、筑後川流域の地域どうしがつながり、人と人がつながる景観まちづくりを推進していきます。

2 目標像



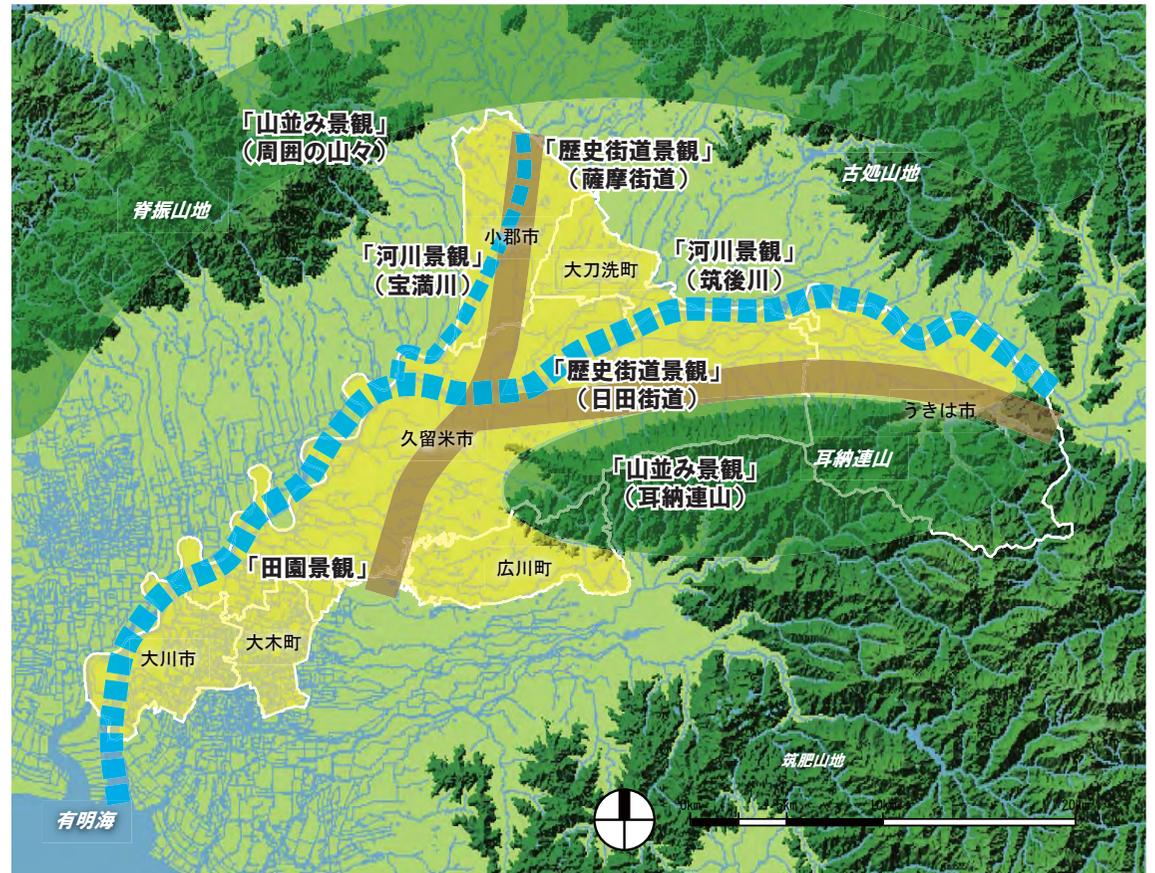
筑後川流域では、筑後平野*を悠然と流れる筑後川を中心に、自然と共生しながら人々の営みが繰り返られ、同時に自然と調和した個性豊かな地域文化に彩られた景観が開かれてきました。

そうした筑後川流域において、以下の4つを目標像に掲げ、「美しい大河に抱かれた実りと彩りをつなぐ景観まちづくり」を実現していきます。

【4つの目標像】

- 2.1 潤いと安らぎを与える「河川景観」
- 2.2 雄大さを感じさせる「山並み景観」
- 2.3 四季の彩りと人々の営みが醸し出す「田園景観」
- 2.4 歴史と文化が織り成す「歴史街道景観」

*ここで記載する筑後平野は、対象区域の筑後川流域の田園が広がる平地を示しています。



2.1 潤いと安らぎを与える「河川景観」

九州一の大河である筑後川は、流域に恵みをもたらすとともに「筑紫次郎」と呼ばれ、古くから畏敬と親しみを地域の人々に与えてきました。

上流域では瀬や淵など多様に変化する河川の姿と、周囲の自然とともに創り出す潤いある景観を目にすることができます。また、市街地近郊の中流域では、河川沿いの公園等において地域の人々が憩い、躍動する姿が見られます。下流域では、有明海の干満により葦や水鳥など多様な動植物が生息し、豊かな自然景観が広がっています。

北から緩やかに蛇行しながら流れ、筑後川に合流する宝満川では、水鳥や水辺の木々とともに安らぎのある景観を所々に見ることができます。

こうした、上流から下流にかけて多様に変化する景観を有しながら、流域の人々に潤いと安らぎを与える「河川景観」を目標像とします。



筑後川



宝満川

2.2 雄大さを感じさせる「山並み景観」

筑後川と並行して東西に連なる耳納連山は、屏風にたとえられる特徴的な稜線を形成しており、雨の後に立ち上る水蒸気や、朝夕の陽射しによる陰影など、刻々とその姿を変える景観を絶えず見せてくれます。

また、広大な田園では、耳納連山の他にも脊振山、宝満山、古処山、筑肥山地が遠望でき、南の有明海を挟んで遥か遠くには多良岳、普賢岳を望むことができるなど、雄大なパノラマ景観が360度展開しています。

こうした筑後川流域の大景観を象徴し、その雄大さを感じさせる「山並み景観」を目標像とします。



筑後川中流域からの耳納連山の山並み



筑後川下流の田園からの耳納連山への遠望

2.3 四季の彩りと人々の営みが醸し出す 「田園景観」

広大な田園が広がる筑後平野では、様々な農業が営まれ、季節とともに多様で魅力的な景観を見ることができます。春の田植えや菱採り、黄金色の麦秋、葡萄や柿の色鮮やかな果樹園、彼岸花が咲き乱れる棚田など、四季折々に彩り鮮やかな景観が広がっています。また、先人達の知恵や努力により筑後川から引かれた水路は集落やまちなかでは疎水となり、下流域では田畑を潤す掘割（クリーク）となって、各地域で営みの景観を創り出しています。それらは、地域の人々が筑後川の清流と豊かな緑の恵みを楽しみながら、自然との調和を図り、たゆまぬ営みを繰り返し維持してきた結果の景観でもあります。

こうした四季折々の彩りと人々の営みが醸し出す「田園景観」を目標像とします。



秋の棚田の風景（うきは市）



菱採り（大木町）

2.4 歴史と文化が織り成す 「歴史街道景観」

古くから栄えていた筑後川流域では、多くの古墳が点在し、悠久のロマンを現在に伝えています。また交通の要衝でもあり、南九州へ向かう古道や近世に発達した街道では、歴史的建造物や地域の祭りや行事等により、往時の姿を窺うことができます。

また、江戸時代に整備された薩摩街道や日田街道等のかつての宿場町では、人々の往来と共に様々な産業が興り、それぞれに個性的な町並みが形成され、個性豊かな祭りや行事も育まれました。

こうした歴史と文化が織り成す「歴史街道景観」を目標像とします。



本郷の歴史的町並み（大刀洗町）



風浪宮裸ん行（大川市）

3 基本方針



3.1 絵になる景観を守り育てる

見晴らしの良い筑後川沿いでは、北側には広大な田園の背後に山並みを遠く望む雄大なパノラマ景観が展開しています。一方、南側には「屏風山」と呼ばれる特徴的な耳納連山を背景に筑後川と田園が織り成す景観を望むことができます。そうした悠然と流れる筑後川や宝満川、広大な田園、背後の山並みとが組み合わさった眺望や、筑後富士と呼ばれる花立山、筑後川下流の川面と夕陽が煌く眺望などの景観は、坂本繁二郎をはじめとした多くの画家達が好んで描いており、代表的な絵になる景観となります。

また青木繁が「月下滞船図」に描いたような、漁港や棚田、果樹園、茶園などで人々が働く姿を映し出している営みの景観も絵になる景観となります。

自然の中にも素晴らしい絵になる景観を見ることができ、滝など自然の景勝地や多様に変化し流れていく筑後川の自然景観が絵になる景観となり

ます。

そうした河川や山並みなどを背景に創り出される眺望景観や、人々の営みが創り出す営みの景観、多様で多彩な自然景観を、「絵になる景観」として後世に継承していきます。



つづらの棚田（うきは市）



花立山（小郡市）

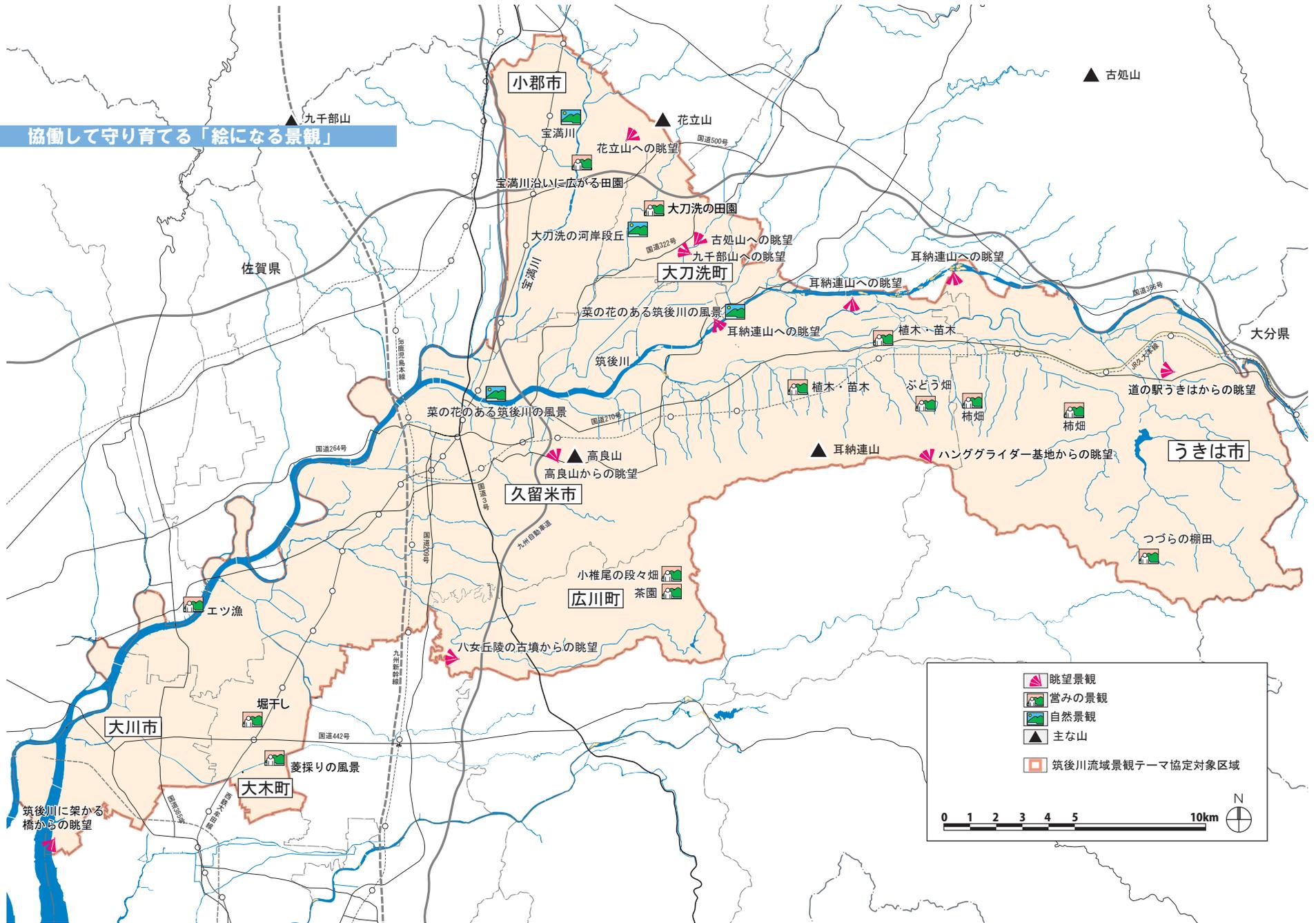


坂本繁二郎「水縄山風景」 石橋財団石橋美術館



青木繁「月下滞船図」 石橋財団石橋美術館

協働して守り育てる「絵になる景観」



	眺望景観
	営みの景観
	自然景観
	主な山
	筑後川流域景観テーマ協定対象区域

0 1 2 3 4 5 10km

N

3.2 潤いのある景観を守り育てる

筑後川や宝満川沿いにはレクリエーション施設や温泉街が立地し、多くの人々の憩いの場として親しまれています。小塩川など自然の溪流が特徴的な支流や、疎水が流れる用水路、鎮西湖や十連寺公園周辺の溜池、あるいは下流域の掘割（クリーク）など身近な水辺空間が潤いのある景観を見せてくれます。そうした潤いのある景観を支えてきた川と水辺環境の保全に取り組めます。

市街地においては、久留米市百年公園や大川中央公園などの市街地にある緑豊かな公園が貴重な憩いの場となっていることから、緑の保全に努め、住民が身近なところでも潤いのある景観を形成します。

また、ホタルや野鳥をはじめとする貴重な動植物との共生を図りながら、自然環境に支えられた景観の保全に努めていきます。



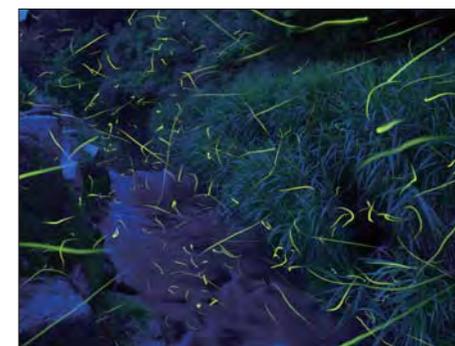
田籠のヤマメ釣り（うきは市）



久留米市百年公園（久留米市）



筑後川下流域に生息するカササギ（大木町）



広川上流のホタル（広川町）

3.3 歴史を物語る景観を守り育てる

古くから栄えてきた筑後川流域では、各時代の歴史を物語る建造物、史跡などが各地に数多く残っています。

耳納北麓の装飾古墳や八女丘陵から連なる古墳群は、古代の歴史を今に伝えてくれます。また交通の要衝でもあった筑後平野では、律令制の頃には西海道がつくられ、江戸時代には参勤交代の行列が往来した薩摩街道、幕府直轄地で西国筋郡代所へ通じる日田街道、久留米・柳川を結ぶ往還道があり、街道沿いの宿場跡には、今もなお歴史的風情を残す景観を垣間見ることができます。

筑後川の治水利水の為の歴史的な建造物も数多く、江戸時代から大正期にかけてつくられた堰や築堤などが現存し、往時の技術と苦勞を伝えています。

明治期に入り産業の近代化とともに、筑後川昇開橋をはじめとする鉄橋

が建設され、今もなおその姿は地域から愛着をもって見られています。

また各地の集落には必ず神社が祀られ、祭りや年中行事と共に地域の文化を育んできました。

そうした古墳などの史跡、歴史的な建造物、歴史的な町並みや建物、伝統的な祭り・行事は、地域の多様な景観をもたらしています。そのため、各地の歴史的資源が持つ価値を再評価し、後世へと継承すると共に魅力的な景観の形成を図ります。



吉井白壁土蔵の町並み（うきは市）



久留米城跡（久留米市）

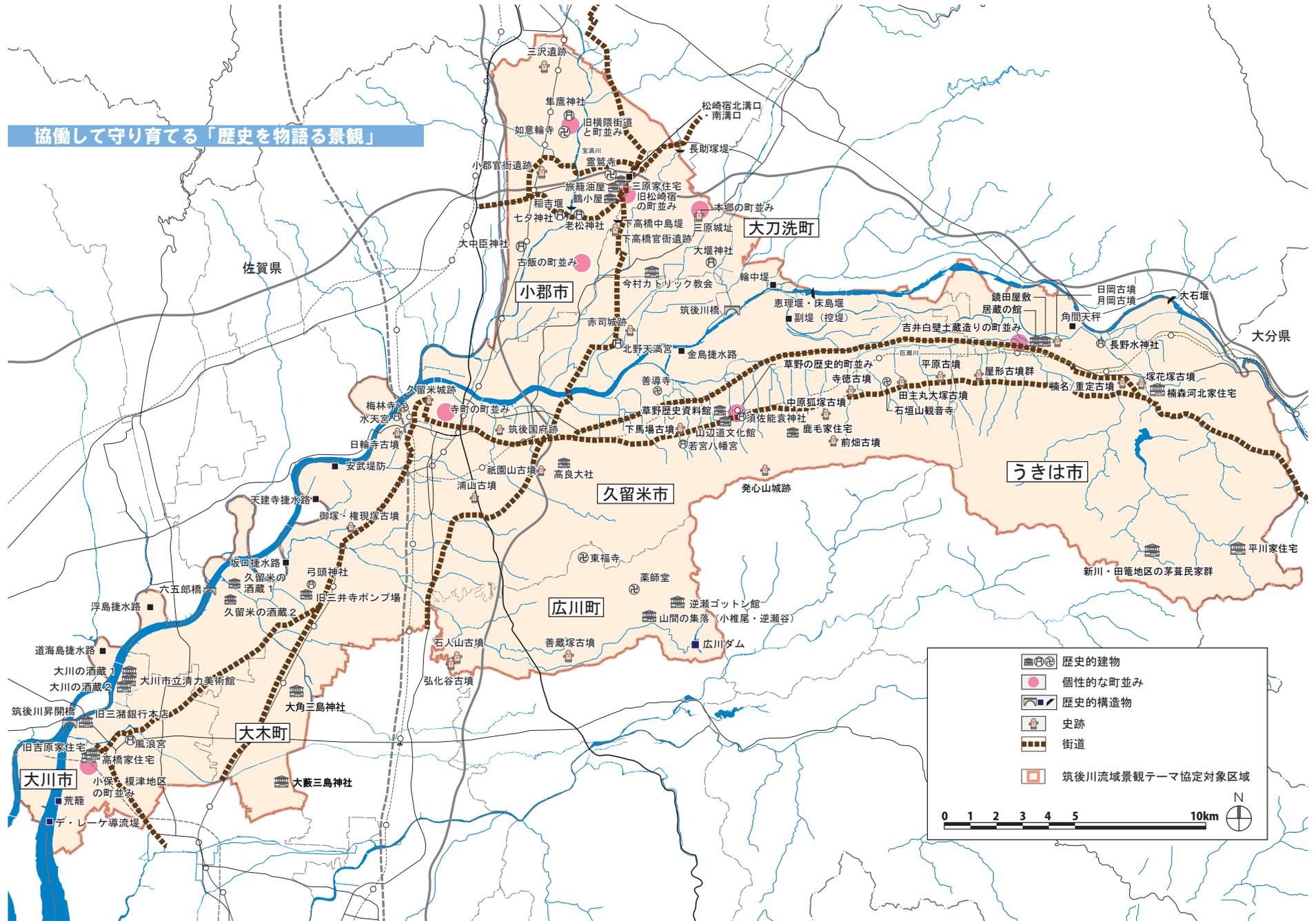


今村カトリック教会（大刀洗町）



大藪三島神社（大木町）

協働して守り育てる「歴史を物語る景観」



3.4 四季や時間の移ろいによる景観を守り育てる

棚田での田植えや稲刈りの風景、初夏の麦秋が広がる田園、実りの時期には彩りが鮮やかになる果樹園など、四季折々に変化する農業景観を各地で望むことができます。同じように、季節ごとに彩りの鮮やかな花木や桜並木、落葉樹など四季折々に変化のある景観を楽しむことができます。

また、古くから洪水や干ばつを繰り返した歴史がある一方で田畑を潤す貴重な水源であった筑後川沿いでは、様々な祭りや行事が行われ、季節の節目を飾る風物詩となっています。

筑後川下流では、夕陽に映える景観が多くの人の心象風景となっており、上流の耳納連山の麓では気象変化による様々な表情の山容を見ることができるなど、時間や気象の変化により趣き深い景観を見ることができます。

そうした四季折々の景観や時間の変化、気象の変化による多彩で豊かな景観を保全・継承していきます。



広川ダムの桜（広川町）



ぶどう畑（久留米市）

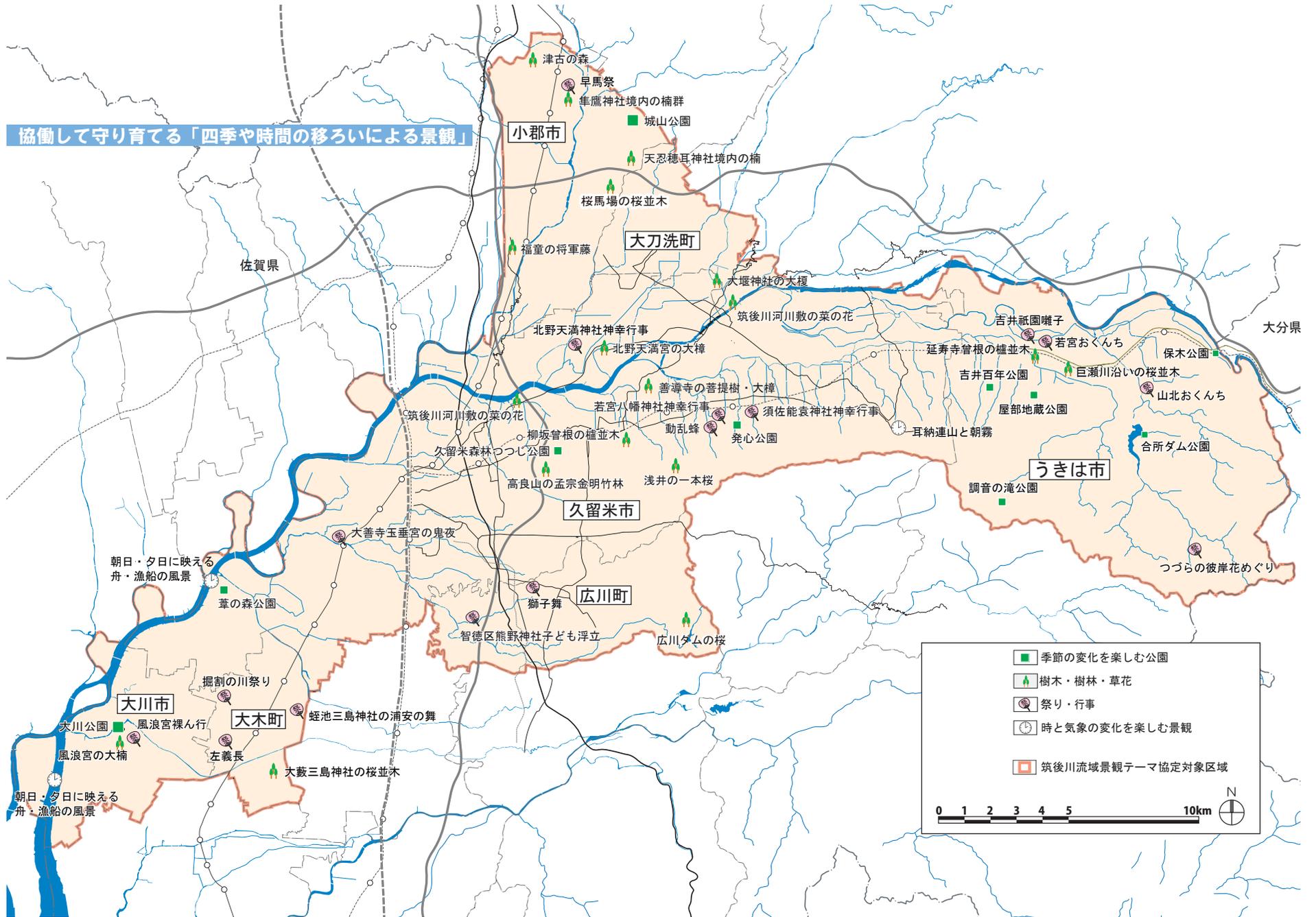


夕陽に映える筑後川昇開橋（大川市）



大善寺玉垂宮の鬼夜（久留米市）

協働して守り育てる「四季や時間の移ろいによる景観」



3.5 緑の道でつながる景観を守り育てる

櫨並木、桜並木、ケヤキ並木など、特徴的な緑のある通りは、多くの人に親しまれ、季節の折々に彩りのある景観を望むことができます。山苞の道や筑後川堤防道路等では、連続した緑と家並みが続く特徴のある沿道景観が形成され、地域の個性や魅力を創出しています。

そうした良好な景観が連続した道では、沿道の整備や屋外広告物等の規制誘導を進め、沿道の構成要素と道路空間が調和する景観形成を図っていきます。

また、特徴のある道沿いの豊かな生垣等や櫨並木などは流域内外の多くの人々親しまれ、多くの人を惹きつける地域の魅力となっています。そうした特徴を活かし、花木を用いた沿道の修景に積極的に取り組んでいきます。



筑後川堤防道路



耳納スカイライン

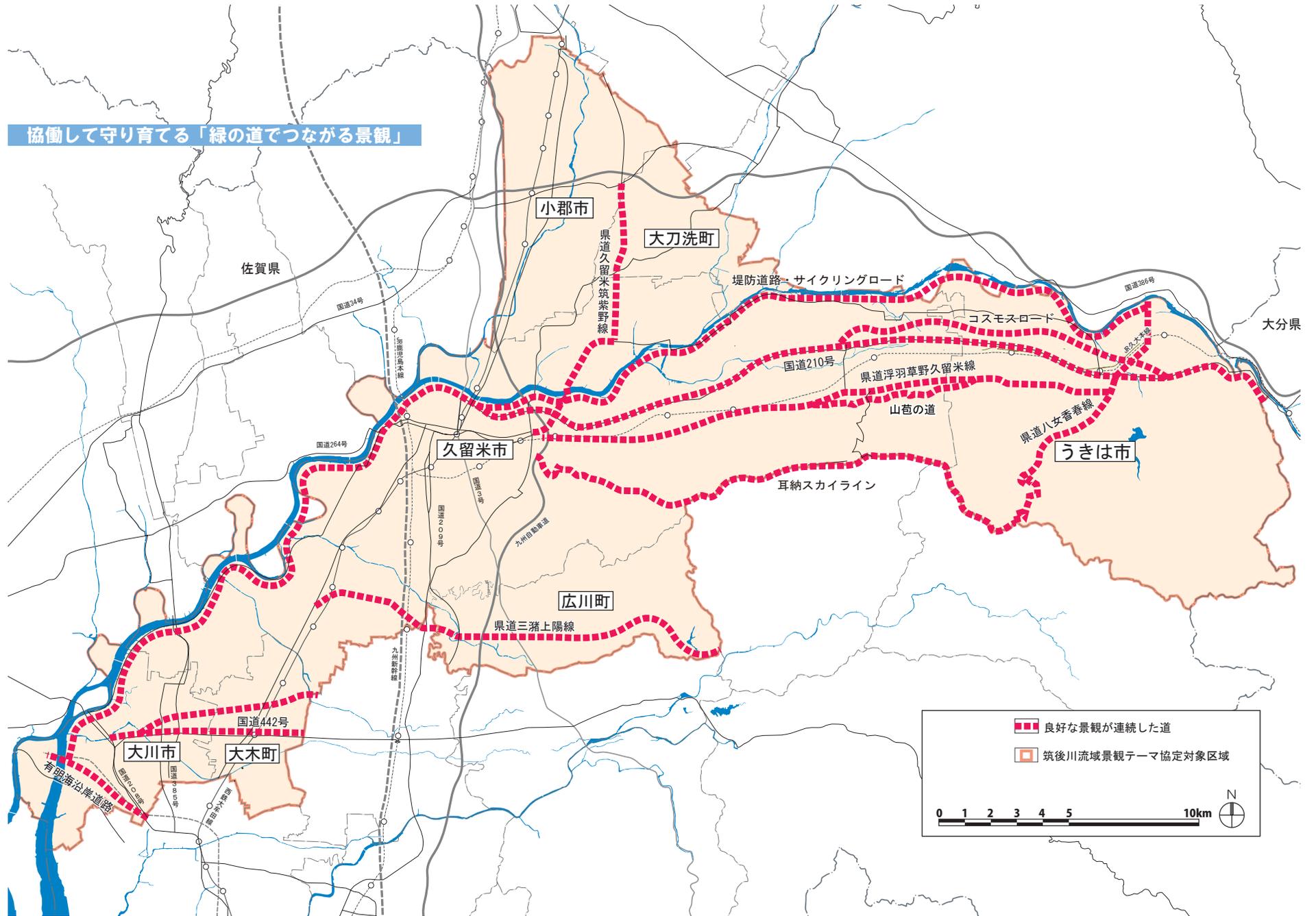


緑が豊かな山苞（やまづと）の道（久留米市）



筑後川サイクリングロード（うきは市）

協働して守り育てる「緑の道でつながる景観」



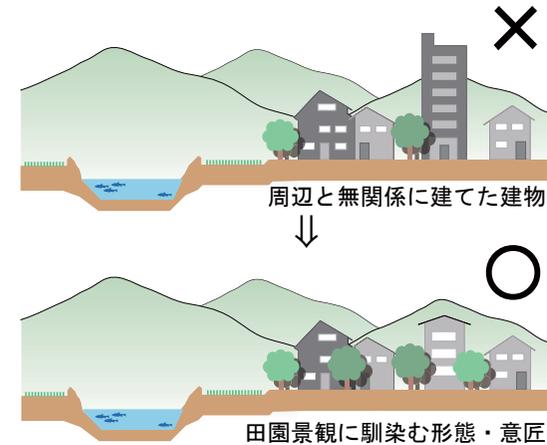
4 実現に向けた取り組み



4.1 ルールづくり

- ・ 景観法に基づく景観計画を策定し、広域的な視点から重要かつ良好な景観を形成するための基準を定め、景観づくりを着実に進めます。
- ・ 現在の良好な景観を保全するだけでなく、地域の個性や特色を伸ばすような景観を創出するための基準、地域の景観特性を活かしたデザイン等の基準を定めます。
- ・ 特に景観上重要な建造物、樹木について、その指定方針を定め、整備・保全を図っていきます。
- ・ 特に景観上重要な道路・河川・公園等の公共施設を指定し、その整備方針等を定めます。

【ルール例】 周辺の景観に配慮した意匠形態



自動販売機の色を配慮した事例



沿道の景観のルール



緑を創出する住宅地のルール



歴史的な建物に配慮したルール

4.2 活動の推進

- ・多くの住民や事業者が景観に関心をもち、日頃から景観づくりに参加できるよう、イベント、講習会、コンテスト等による啓発活動を実施します。
- ・大人から子どもまで、あるいは地域ぐるみで、景観に対する意識の向上を図るため、学校や公民館などと連携し、子どもたちなどへの環境や景観の学習機会を提供し、次世代への継承活動を推進します。
- ・良好な景観を守り続けるには、その景観がおかれている環境や形づくられている背景・仕組みについても配慮する必要があります。特に、環境保全、グリーンツーリズム等の新たな観光や農業等の景観関連施策との連携に努めていきます。



小学生を対象にしたワークショップ（小郡市）



平成 17 年度筑後景観コンテスト

4.3 個性的な地区の景観まちづくり

- ・景観まちづくりを推進していくために、既に地域をあげて景観に取り組んでいる地区や、貴重な景観資源を持つ地区について、景観まちづくりの活動の支援を行ったり、景観協定など地域独自のルールづくりを進めるなど、個性的な地区の景観まちづくりを進めていきます。



【小郡市松崎地区】

かつて薩摩街道の宿場であった松崎地区には、旅籠建築や「構口」等の史跡など、歴史資源が数多く残っています。平成 18 年には筑後広域風致景観のルールづくりの景観モデル地区として取組まれ、平成 20 年には「松崎景観憲章」が定められ、現在、地域主体の景観まちづくりが進められています。



【大川市筑後川昇開橋周辺地区】

国鉄佐賀線の昇降式可動橋として昭和 10 年に開通した筑後川昇開橋は、現在、国指定文化財、日本機械学会の機械遺産に認定され、遊歩道として地元での保全と活用が進められています。また筑後川下流の重要な景観資源となっています。

4.4 仕組みづくり

- ・ 筑後川流域の良好な景観形成を推進するにあたっては、地域住民、地域団体・NPO、事業者、公共施設管理者、自治体など、多様な主体が参加する筑後景観協議会を設置します。
- ・ 筑後川流域の各地に点在している景観を共有財産とし、関係する様々な主体がパートナーシップを組み、筑後川流域における景観まちづくりに協働して取り組んでいきます。
- ・ 景観まちづくりを積極的に担うNPOなどの団体の活性化を図っていきます。



筑後川流域景観協議会・準備会のワークショップ



【地域住民】

景観づくりの担い手として、自発的に景観づくりに取り組み、地域のルールを遵守し、身近な清掃活動等に積極的に参加することが望まれます。

【地域団体・NPO】

景観づくりの実践的活動の中心となって推進する担い手であり、同時に次の担い手となる人材の育成に努めることが望まれます。また景観整備機構の指定を積極的に進めます。

【事業者】

良好な景観形成に資するよう地域のルールを遵守し、景観づくりへの積極的な参加と支援を行うことが望まれます。

【公共施設管理者】

景観に配慮した公共施設の整備・管理を行うことが望まれます。

【自治体】

景観づくりの基本的かつ総合的な施策を策定・実施し、景観づくりの普及・啓発・活動支援に努めるとともに、定められたルールの指導を行います。

資料編

資料1 協働して守り育てる景観

(1) 絵になる景観



〔眺望景観〕
○高良山からの眺望

所在地：久留米市



〔眺望景観〕
○古処山地への眺望

所在地：大刀洗町



〔営みの景観〕
○ぶどう畑

所在地：久留米市
うきは市



〔眺望景観〕
○耳納連山への眺望

所在地：久留米市
うきは市



〔眺望景観〕
○九千部山への眺望

所在地：大刀洗町



〔営みの景観〕
○植木・苗木

所在地：久留米市



〔眺望景観〕
○ハングライダー基地
からの眺望

所在地：久留米市



〔眺望景観〕
○八女丘陵の古墳からの眺望

所在地：広川町



〔営みの景観〕
○宝満川沿いに広がる
田園景観

所在地：小都市



〔眺望景観〕
○筑後川に架かる橋
からの眺望

所在地：大川市



〔自然景観〕
○菜の花のある筑後川の風景

所在地：久留米市
大刀洗町



〔営みの景観〕
○つづらの棚田

所在地：うきは市



〔眺望景観〕
○花立山への眺望

所在地：小都市



〔自然景観〕
○大刀洗川の河岸段丘

所在地：大刀洗町



〔営みの景観〕
○柿畑

所在地：久留米市
うきは市



〔眺望景観〕
○道の駅うきはからの眺望

所在地：うきは市



〔営みの景観〕
○エツ漁

所在地：久留米市



〔営みの景観〕
○大刀洗の田園

所在地：大刀洗町

(2) 潤いのある景観



[営みの景観]
○菱採りの風景

所在地：大木町



[営みの景観]
○掘干し

所在地：大木町



[営みの景観]
○茶園

所在地：広川町



[営みの景観]
○小椎尾の段々畑

所在地：広川町



[河川景観]
○筑後川

所在地：全域



[河川景観]
○巨瀬川

所在地：久留米市
うきは市



[河川景観]
○広川

所在地：久留米市
広川町



[河川景観]
○山ノ井川

所在地：久留米市
大木町



[河川景観]
○花宗川

所在地：大川市
大木町



[河川景観]
○宝満川

所在地：小郡市



[河川景観]
○小塩川

所在地：うきは市



[河川景観]
○隈上川の清流

所在地：うきは市



[河川景観]
○南新川・災除川

所在地：うきは市



[河川景観]
○小石原川

所在地：大刀洗町



[河川景観]
○陣屋川

所在地：大刀洗町



[水辺空間]
○掘割（クリーク）

所在地：久留米市
大川市
大木町



[水辺空間]
○苅原池

所在地：久留米市



[水辺空間]
○合所ダム

所在地：うきは市



[公園等]
○くじらの森

所在地：久留米市



[水辺空間]
○鎮西湖

所在地：久留米市



[水辺空間]
○清水湧水

所在地：うきは市



[公園等]
○せせらぎ公園

所在地：久留米市



[水辺空間]
○花王の滝

所在地：久留米市



[水辺空間]
○調音の滝

所在地：うきは市



[公園等]
○久留米中央公園

所在地：久留米市



[水辺空間]
○与田の溜池

所在地：久留米市



[水辺空間]
○ピワ池

所在地：大刀洗町



[公園等]
○リバーサイドパーク

所在地：久留米市



[水辺空間]
○ニュータウンの中の溜池

所在地：小郡市



[水辺空間]
○広川ダム

所在地：広川町



[公園等]
○浦山公園

所在地：久留米市



[水辺空間]
○花立山山麓の溜池

所在地：小郡市



[公園等]
○久留米百年公園

所在地：久留米市



[公園等]
○十連寺公園

所在地：久留米市



[公園等]
○水沼の里2000年記念の森

所在地：久留米市



[公園等]
○石丸山公園

所在地：大木町



[ホタル]
○耳納北麓のホタル

所在地：久留米市
うきは市



[公園等]
○大川中央公園

所在地：大川市



[公園等]
○大木町運動公園

所在地：大木町



[ホタル]
○大刀洗ホタルの里

所在地：大刀洗町



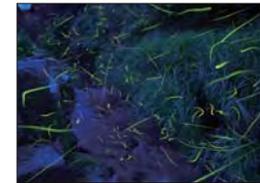
[公園等]
○筑後川総合運動公園

所在地：大川市



[貴重な動物]
○カササギ生息地

所在地：久留米市
大川市
大木町



[ホタル]
○広川上流のホタル

所在地：広川町



[公園等]
○小郡運動公園

所在地：小郡市



[貴重な動物]
○水鳥（鴨）の群れ

所在地：久留米市



[公園等]
○大刀洗公園

所在地：大刀洗町



[貴重な動物]
○花立山麓溜池の野鳥
（クロツラヘラサギ）

所在地：小郡市



[公園等]
○大堰公園

所在地：大刀洗町



[貴重な動物]
○陣屋川の鯉

所在地：大刀洗町

(3) 歴史を物語る景観



〔歴史的建物〕
○梅林寺

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○草野歴史資料館

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○弓頭神社

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○水天宮

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○山辺道文化館

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○久留米の酒蔵-1

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○若宮八幡宮

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○須佐能袁神社

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○久留米の酒蔵-2

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○高良大社

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○鹿毛家住宅

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○旧三井寺ポンプ場

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○善導寺

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○石垣山観音寺

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○大川の酒蔵-1

所在地：大川市



〔歴史的建物〕
○西向山専念寺

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○北野天満宮

所在地：久留米市



〔歴史的建物〕
○大川の酒蔵-2

所在地：大川市



[歴史的建物]
○風浪宮

所在地：大川市



[歴史的建物]
○靈鷲寺

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○旧松崎旅籠油屋

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○旧吉原家住宅

所在地：大川市



[歴史的建物]
○老松神社

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○七夕神社

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○大川市立清力美術館

所在地：大川市



[歴史的建物]
○三原家住宅

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○居蔵の館

所在地：うきは市



[歴史的建物]
○高橋家住宅

所在地：大川市



[歴史的建物]
○鶴小屋

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○鏡田屋敷

所在地：うきは市



[歴史的建物]
○旧三瀦銀行本店

所在地：大川市



[歴史的建物]
○如意輪寺

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○平川家住宅

所在地：うきは市



[歴史的建物]
○大中臣神社

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○隼鷹神社

所在地：小郡市



[歴史的建物]
○長野水神社

所在地：うきは市



〔歴史的建物〕
○新川・田箆地区の
茅葺民家群

所在地：うきは市



〔歴史的建物〕
○逆瀬ゴットン館

所在地：広川町



〔個性的な町並み〕
○小保・榎津地区の町並み

所在地：大川市



〔歴史的建物〕
○楠森河北家住宅

所在地：うきは市



〔歴史的建物〕
○東福寺

所在地：広川町



〔個性的な町並み〕
○旧横隈街道の町並み

所在地：小郡市



〔歴史的建物〕
○大堰神社

所在地：大刀洗町



〔歴史的建物〕
○薬師堂

所在地：広川町



〔個性的な町並み〕
○薩摩街道・旧松崎宿の
町並み

所在地：小郡市



〔歴史的建物〕
○今村カトリック教会

所在地：大刀洗町



〔歴史的建物〕
○山間の集落（小椎尾・逆
瀬谷）

所在地：広川町



〔個性的な町並み〕
○古飯の町並み

所在地：小郡市



〔歴史的建物〕
○大角三島神社

所在地：大木町



〔個性的な町並み〕
○草野の歴史的町並み

所在地：久留米市



〔個性的な町並み〕
○吉井白壁土蔵造りの町並み

所在地：うきは市



〔歴史的建物〕
○大藪三島神社

所在地：大木町



〔個性的な町並み〕
○寺町の町並み

所在地：久留米市



〔個性的な町並み〕
○本郷の町並み

所在地：大刀洗町



[歴史的構造物]
○浮島捷水路

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○六五郎橋

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○道海島捷水路

所在地：大川市



[歴史的構造物]
○坂口捷水路

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○筑後川橋

所在地：久留米市
大刀洗町



[歴史的構造物]
○松崎宿北構口・南構口

所在地：小郡市



[歴史的構造物]
○天建寺捷水路

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○恵利堰

所在地：久留米市
大刀洗町



[歴史的構造物]
○稻吉堰

所在地：小郡市



[歴史的構造物]
○安武堤防

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○筑後川昇開橋

所在地：大川市



[歴史的構造物]
○角間天秤

所在地：うきは市



[歴史的構造物]
○金島捷水路

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○荒籠

所在地：大川市



[歴史的構造物]
○大石堰

所在地：うきは市



[歴史的構造物]
○副堤（控堤）

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○デ・レーケ導流堤

所在地：大川市



[歴史的構造物]
○床島堰

所在地：大刀洗町



[歴史的構造物]
○下高橋中島堤

所在地：大刀洗町



[史跡]
○下馬場古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○田主丸大塚古墳

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○長助塚堤

所在地：大刀洗町



[史跡]
○御塚・権現塚古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○寺徳古墳

所在地：久留米市



[歴史的構造物]
○輪中堤

所在地：大刀洗町



[史跡]
○癸心山城跡

所在地：久留米市



[史跡]
○中原狐塚古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○筑後国府跡

所在地：久留米市



[史跡]
○祇園山古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○平原古墳群

所在地：久留米市



[史跡]
○日輪寺古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○久留米城跡

所在地：久留米市



[史跡]
○赤司城跡

所在地：久留米市



[史跡]
○浦山古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○前畑古墳

所在地：久留米市



[史跡]
○小郡官衙遺跡群

所在地：小郡市

(4) 四季や時間の移ろいによる景観



〔史跡〕
○三沢遺跡

所在地：小郡市



〔史跡〕
○下高橋官衙遺跡

所在地：大刀洗町



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○堯心公園

所在地：久留米市



〔史跡〕
○屋形古墳群

所在地：うきは市



〔史跡〕
○石人山古墳

所在地：広川町



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○久留米森林つつじ公園

所在地：久留米市



〔史跡〕
○日岡古墳・月岡古墳

所在地：うきは市



〔史跡〕
○弘化谷古墳

所在地：広川町



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○葦の森公園

所在地：久留米市



〔史跡〕
○塚花塚古墳

所在地：うきは市



〔史跡〕
○善蔵塚古墳

所在地：広川町



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○大川公園

所在地：大川市



〔史跡〕
○楠名／重定古墳

所在地：うきは市



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○城山公園

所在地：小郡市



〔史跡〕
○三原城址

所在地：大刀洗町



〔季節の変化を楽しむ公園〕
○合所ダム公園

所在地：うきは市



[季節の変化を楽しむ公園]
○調音の滝公園

所在地：うきは市



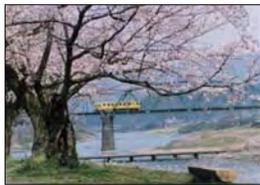
[樹木・樹林・草花]
○浅井の一本桜

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○天忍穂耳神社境内のクス

所在地：小郡市



[季節の変化を楽しむ公園]
○保木公園

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○柳坂曾根の榎並木

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○隼鷹神社境内のクスノキ群

所在地：小郡市



[季節の変化を楽しむ公園]
○屋部地藏公園

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○善導寺の大樟

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○津古の森

所在地：小郡市



[季節の変化を楽しむ公園]
○吉井百年公園

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○善導寺の菩提樹

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○桜馬場の桜並木

所在地：小郡市



[樹木・樹林・草花]
○筑後川河川敷の菜の花

所在地：久留米市
大刀洗町



[樹木・樹林・草花]
○北野天満宮の大樟

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○福童の將軍藤

所在地：小郡市



[樹木・樹林・草花]
○高良山のモウソウキンメイ
チク林

所在地：久留米市



[樹木・樹林・草花]
○風浪宮の大楠

所在地：大川市



[樹木・樹林・草花]
○巨瀬川沿い桜並木

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○延寿寺曾根の櫨並木

所在地：うきは市



[祭り・行事]
○若宮八幡宮の神幸行事

所在地：久留米市



[祭り・行事]
○吉井祇園囃子

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○大堰神社の大榎

所在地：大刀洗町



[祭り・行事]
○須佐能袁神社の神幸行事

所在地：久留米市



[祭り・行事]
○若宮おくんち

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○大藪三島神社参道の桜並木

所在地：大木町



[祭り・行事]
○北野天満神社神幸行事

所在地：久留米市



[祭り・行事]
○つづらの彼岸花めぐり

所在地：うきは市



[樹木・樹林・草花]
○広川ダム桜

所在地：広川町



[祭り・行事]
○風浪宮裸ん行

所在地：大川市



[祭り・行事]
○掘割の川祭り

所在地：大木町



[祭り・行事]
○大善寺玉垂宮の鬼夜

所在地：久留米市



[祭り・行事]
○早馬祭

所在地：小郡市



[祭り・行事]
○蛭池三島神社の浦安の舞

所在地：大木町



[祭り・行事]
○動乱蜂

所在地：久留米市



[祭り・行事]
○山北おくんち
(加茂神社の春の大祭)

所在地：うきは市



[祭り・行事]
○左義長

所在地：大木町

(5) 緑の道でつながる景観



〔祭り・行事〕
○獅子舞

所在地：広川町



〔祭り・行事〕
○智徳区熊野神社子ども浮立

所在地：広川町



〔時と気象の変化〕
○朝日・夕日に映える
舟・漁船の風景

所在地：久留米市



〔時と気象の変化〕
○朝日・夕日に映える
舟・漁船の風景

所在地：大川市



〔時と気象の変化〕
○耳納連山と朝霧

所在地：久留米市
うきは市



○耳納連山スカイライン

所在地：久留米市
うきは市



○筑後川サイクリングロード

所在地：久留米市
うきは市



○山苞の道

所在地：久留米市
うきは市



○コスモスロード

所在地：うきは市

資料2 テーマ協定検討のプロセス

平成16・17年度筑後広域風致景観検討委員会*1での基本方針、筑後景観憲章に基づきながら、地域団体・NPO、流域の市町、国の関係機関、福岡県が参加する「筑後川流域景観協議会・準備会」のワークショップにおいて、筑後川流域景観テーマ協定（案）を検討しました。

●ワークショップで出された景観まちづくりのテーマ

エリア別、カテゴリー（構成分野）別に、下表の景観まちづくりのテーマが提案されました。これらのテーマに基づき、テーマ協定のテーマ、目標、基本方針が立案されました。また、これらのテーマは、次年度以降の「4 実現に向けた取り組み（P18～20）」に活かしていきます。

カテゴリー	上流域	中流域	下流域
山	『緑の屏風、映える田園の景観』を守り育てる。	『筑後川北部の大平野から見渡せる五県の山並み、みんなで守り育て楽しめる里山』	2000年の風土、1300年*2の風景を思い、山と大地の景観を継承しよう。
水	『神代の昔から流れる清らかな水が育む景観』を守り育てる。	『自然の（小）川・溜池との共生により、年代を超えて楽しみ、うるおい・あふれる音』を守り育てる。	①水を蓄えるネットワークの再生 ②緩やかな親水空間を持つ生活景を守り育てる。
緑	四季の彩りを浮羽の風と共に感じて歩く。	『季節のある彩りの絨毯』を守り育てる。	夕日を大きく見せるほど広大で肥沃な筑後平野の緑。
営み	四季の香りで育つ子ども達	『水が支える豊かな営みが見える風景』を守り育てる。	干満の差・汽水域が育む貴重な生き物が棲む風景。
都市		『水と共に生きる緑の田園都市』を守り育てる。	都会の人々が訪れる心癒されるオアシス。
街道	大河と耳納の四季の恵みを感じる歴史街道。	『古代遺跡と近・中世がつらなる歴史街道』を守り育てる。	稲穂、水、掘割、夕日へ向かう酒の橋（みち）。
祭	河童が見て、歩いて食べて、歴史がきこえてくる。	『河北の夜空を彩る夢花火』を守り育てる。	“あお”の国の熱いまつり
その他	『河に、山に、武士（つわもの）どもの夢の跡』を伝える景観まちづくり。	『街に、道に、自然に身近に感じる楽しむ景観』を守り育てる。 『筑紫次郎、パワフルな自然と水にやどる景観』を守り育てる。	石人が花守（はなもり）をする丘

●ワークショップで抽出された景観資源、おススメ撮影スポット

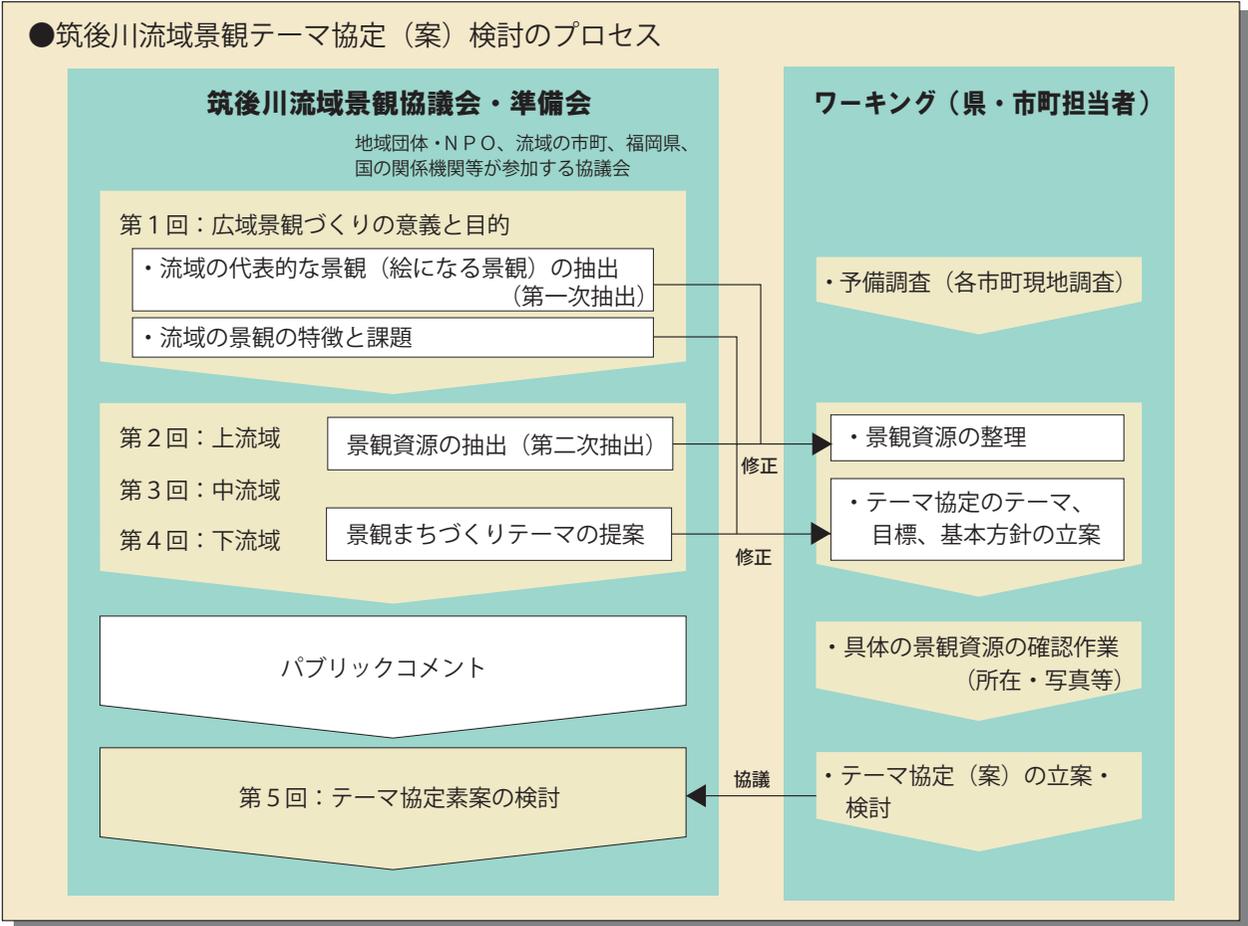
第1回から第4回まで数多くの景観資源、おススメ撮影スポットが出されました。このうち、流域の重要な景観資源については、「協働して守り育てる景観」として各方針の中に掲げています。その他の景観資源については、筑後川流域景観計画、景観まちづくり活動で活用していきます。

*1 筑後広域風致景観検討委員会の正式名は、「筑後地域における広域風致景観の保全・形成のルールづくりに関する検討委員会」。

*2 「1300年」前は、律令制時代の頃を示す。

平成 16・17 年度筑後広域風致景観検討委員会での基本方針

平成 18 年 5 月制定 筑後景観憲章



地域団体・NPO、流域の市町、福岡県、国の関係機関等によるテーマ協定の締結

私たちは、 筑後川流域の景観を協働して守り育てていきます。

久留米市

大川市

小郡市

うきは市

大刀洗町

大木町

広川町

福岡県

国土交通省九州地方整備局福岡国道事務所

国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所

筑後川流域連携倶楽部

筑後川まるごと博物館

日本野鳥の会 筑後支部

山苞の会

松山櫨復活委員会

NPO法人 松崎歴史文化遺産保存会

小郡まちづくり協議会

松遊会

花立山を楽しむ会

(社)みい青年会議所

堀と自然を守る会

おおきデザイン会議

大木まちづくりセンター

大木町商工会

大川未来塾

大川商工会議所

NPOボランティアネットワークすくらむ

大刀洗町商工会

にじ農業協同組合

石橋財団石橋美術館

